



一般社団法人 電波産業会  
 Association of Radio  
 Industries and Businesses

No.1452 2025 年 6 月 2 日

**5 月 15 日～6 月 15 日は「情報通信月間」です**

2025 年度の情報通信月間は、「デジタルで 変える社会が 未来を創る」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として実施されます。ARIB は、情報通信月間行事として「電波の日記念講演会（6 月 5 日）」、「周波数資源開発シンポジウム 2025（7 月 11 日）」を開催します。

*ARIB からのお知らせ*

**第 75 回「電波の日」において電波産業会が総務大臣表彰を受賞**

令和 7 年度の「電波の日」及び「情報通信月間」に当たり、6 月 2 日に帝国ホテルで開催された「電波の日・情報通信月間記念中央式典」において、電波利用又は情報通信の発展に貢献した個人及び団体に対する表彰が行われ、当会が第 75 回「電波の日」総務大臣表彰を受賞しました。



表彰式の模様

功績の概要は以下の通りです。

団体名	功績の概要
一般社団法人電波産業会 (会長 島田 太郎)	長年にわたり電波の利用に関する調査研究や開発、標準規格の策定、コンサルティングや普及啓発活動等を推進し、新たな電波利用システムの実用化やその普及促進に尽力するなど、我が国における電波産業の発展に多大な貢献をした。

お問い合わせ先 総務部 梅澤、平野

TEL : 03-5510-8590

E-mail : [info-arib@arib.or.jp](mailto:info-arib@arib.or.jp)

## 「周波数資源開発シンポジウム 2025」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会（ARIB）及び国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）は、2025年7月11日に「周波数資源開発シンポジウム 2025 ～利用分野が拡大するドローンについて～」を共同で開催します。

近年、ドローンについては、災害時の活用のみならず多くの分野での活用が期待されています。しかしながら、ドローン運用に使用可能な既存周波数帯は混雑しており、システム収容数の拡大や安定した通信確保の点で課題が生じています。

本シンポジウムでは、このような状況を改善し、より広い用途でドローンを活用する道を開く、新規周波数帯の利用や、既存周波数帯での新たな通信方法等に焦点を当て、より安全・確実な通信の確保や収容数の拡大に向けた取組について、産学官の専門家より最新動向をご紹介します。研究者や専門家のみならず、多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

### 記

- 1 日 時：2025年7月11日（金）13：00～16：50（開場12：30）
- 2 会 場：明治記念館 蓬莱の間（東京都港区元赤坂2-2-23）／オンライン配信  
<https://www.meijikinenkan.gr.jp/>
- 3 主 催：一般社団法人電波産業会（ARIB）  
国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）  
後 援：総務省  
協 賛：情報通信月間推進協議会
- 4 テ ー マ：「利用分野が拡大するドローンについて」
- 5 定 員：明治記念館 150名 ※予稿集／質疑受け付け有り  
オンライン配信（ズーム・ウェビナー） 500名
- 6 参 加 費：無料
- 7 申込方法：電波産業会ウェブサイトよりお申し込みください。  
<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/>
- 8 問合せ先：一般社団法人電波産業会  
周波数資源開発シンポジウム事務局 担当：松山、<sup>すみの</sup>角埜  
(Tel：03-5510-8593 e-Mail：[freq@arib.or.jp](mailto:freq@arib.or.jp))

**情報通信月間参加行事**  
**「周波数資源開発シンポジウム 2025」**

—— 利用分野が拡大するドローンについて ——

時間	次第	講師 (敬称略)
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00～ 13:05	主催者挨拶	一般社団法人電波産業会 専務理事 児玉 俊介
13:05～ 13:10	来賓挨拶	総務省 総合通信基盤局 電波部長 荻原 直彦
13:10～ 13:40	基調講演 「電波政策の最新動向 ～ドローンの利用拡大に向けて～」 質疑応答	総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 中村 裕治
13:40～ 14:10	講演1 「ドローン等の運用の現状と拡大に向けた課題」 質疑応答	国立大学法人室蘭工業大学 理工学部 創造工学科 航空宇宙通信システム研究室 教授 北沢 祥一
14:10～ 14:40	講演2 「災害・警備対応のための自律分散型ドローン協調飛行 制御および遠隔運用技術」 質疑応答	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 インテリジェントシステム研究部門 副研究部門長 兼) フィールドロボティクス研究グループ 研究グループ長 神村 明哉
14:40～ 15:00	(休憩、意見交換)	
15:00～ 15:30	講演3 「ドローンメーカーとしての取組と将来展開」 質疑応答	イームズロボティクス株式会社 代表取締役 曾谷 英司
15:30～ 16:00	講演4 「ドローン活用の現状と現場での課題」 質疑応答	株式会社 Mount Libra 代表取締役 CEO 石野 真
16:00～ 16:30	講演5 「ドローンの安全・安心を支える無線通信技術」 質疑応答	国立研究開発法人情報通信研究機構 ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター ワイヤレスシステム研究室 研究マネージャー 松田 隆志
16:30～ 16:50	(意見交換) 閉会	

プログラムは予告なく変更される場合があります。  
各講演終了後、会場で参加されている方からの質疑を受け付けます。

## 「電波の日記念講演会」参加申込み受付中

「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。  
現在、参加申込みを受付中です。

### 記

- 1 日 時： 2025年6月5日（木）13：30～16：30（開場13：00）
- 2 会 場： 明治記念館 富士2の間（オンライン配信もあります）  
<https://www.meijikinenkan.gr.jp/>
- 3 参加費： 無料（事前登録制）
- 4 申込み先： 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込みください。  
<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>
- 5 問合せ先： 一般社団法人電波産業会 電波の日記念講演会事務局 三木、尾崎  
(Tel：03-5510-8592 e-Mail：[denpanohi@arib.or.jp](mailto:denpanohi@arib.or.jp))



情報通信月間  
www.jtgkn.jp

---

情報通信月間参加行事  
**電波の日記念講演会**  
－ 電波利用の現状と今後の展望 －

---

日時	2025年6月5日（木） 13：30～16：30
会場	明治記念館（富士2の間）

  

主催	一般社団法人電波産業会
協賛	情報通信月間推進協議会
後援	総務省

---

**電波の日記念講演会**  
**プログラム**

---

13:30	（開会）
13:30～	<b>挨拶</b> <small>一般社団法人電波産業会 専務理事 尾玉 俊介</small>
13:35～	<b>講演1 基調講演 電波政策の最新動向</b> <small>総務省 総合通信基盤局長 湯本 博信 氏</small>
14:10～	<b>講演2 携帯キャリア事業に対する楽天モバイルの取り組み</b> <small>楽天モバイル株式会社 代表取締役社長 矢野 俊介 氏</small>
14:50～	（休憩）
15:10～	<b>講演3 BSはどう見られているか</b> <small>一般社団法人放送サービス高度化推進協会 理事 加増 良弘 氏</small>
15:50～	<b>講演4 宇宙システムにおける電波利用と展望</b> <small>三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 主席技監 小山 浩 氏</small>
16:30	（閉会）

## 標準規格等の英語翻訳版電子ファイルの公開について

新たに 3 件の英語翻訳版を公開しました。

### 【通信分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-T81	1.3 版	特定小電力無線局周波数ホッピング方式を用いる 2.4GHz 帯移動体 識別用無線設備 標準規格
		2.4GHz-Band RFID Equipment Using Frequency Hopping System for Specified Low Power Radio Station ARIB STANDARD
STD-T101	2.2 版	時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線 設備 標準規格
		Radio Equipment Used for TDMA Digital Enhanced Cordless Telecommunications ARIB STANDARD

### 【放送分野】

規格番号等		標準規格名等
TR-B40	1.0 版	補助データの PES 伝送方式 標準規格
		PES Packet Transport Mechanism for Ancillary Data ARIB STANDARD

※「英語翻訳版」は、標準規格又は技術資料の正本から英語に翻訳されたものです。正本と翻訳版との間に内容、表現等に相違点があった場合は、正本を優先します。

## ARIB の動き

### 第 45 回理事会を開催

5 月 29 日（木）第 45 回理事会を開催し、島田会長による議長のもと 2024 年度の事業報告及び決算並びに第 15 回定時総会の開催等について審議し、事務局提案のとおり可決又は承認され終了しました。

第 45 回理事会において、決定、承認又は報告された事項の概要は次のとおりです。

#### 1 2024 年度の事業報告及び決算について

2024 年度の事業報告及び決算について承認の上、定時総会に付議することとされました。

#### 2 公益目的支出計画実施報告書

毎事業年度経過後 3 箇月以内に内閣総理大臣あてに提出することとされている公益目的支出計画実施報告書について承認の上、定時総会に付議することとされました。

### 3 規程の改正

短時間職員に係る雇用形態の多様化に対応するため、短時間職員就業規則の改正が行われました。

### 4 第 15 回定時総会の開催について

第 15 回定時総会は、2025 年 6 月 26 日（木）午後 3 時 30 分からホテルニューオータニにおいて、2024 年度の事業報告及び決算並びに役員等の選任などを議題として開催することが決定されました。

### 5 その他の報告事項等

理事の職務執行状況報告、理事会決定に基づき会長に一任された入会承認等の実績報告等が行われました。

## ITU-R WP5A 第 33 回会合における ITS 関係の概要報告

WP5A（Working Party 5A：5A 作業部会）は、ITU-R の SG5（Study Group 5：第 5 研究委員会）の下に設置され、ITS（Intelligent Transport System：高度道路交通システム）を含む、陸上移動業務に関する検討を行っている専門家会合であり、通常年 2 回程度開催されています。

### 1 会合の概要

日 程：2025 年 5 月 12 日（月）～5 月 22 日（木）

場 所：スイス・ジュネーブ（Web 会議併用）

参加者：各国、各団体から約 330 名が参加（日本は総務省移動通信課係長 重成知弥氏を団長に 19 名が参加。当会から、横山隆裕次長が参加。）。

### 2 ITS に関する主要結果

WP5A については、ITS 情報通信システム推進会議（事務局：ARIB）において方針の検討、寄与文書を作成する等の対応を行っています。

#### ・ 将来の ITS に関する新 ITU-R 報告の検討

WP5A では、昨年「将来の ITS」というテーマの下、その機能や今後の進化、無線通信要件等に関する新 ITU-R 報告を作成しています。今回日本から、路車協調による自動運転、認識情報の共有等による歩行者等交通弱者（VRU: Vulnerable Road User）の保護等に関する文章の追記を提案し、報告草案に反映されました。

#### ・ ITS の周波数帯の調和

ITS 用周波数帯の調和に関する勧告 M.2121 及び ITS のアレンジメント例に関する報告 M.2444 については、2019 年に初版を、2023 年に改訂版を発行し、現在、再改訂版を作成中です。今回、報告 M.2444 において、韓国が 2024 年 1 月に 5.9GHz 帯の 20MHz 幅で LTE-V2X 規格を採用すると決定したとの記述が追加されました。両文書は 2026 年 5 月の完成を目指しています。

### 3 次回会合予定

次回第 34 回会合は、2025 年 11 月 17 日～11 月 28 日に開催される予定です。

## 3GPP TSG SA 作業部会会合を福岡市で開催

移動通信システムに関する国際標準化プロジェクトである 3GPP の TSG SA 作業部会会合が、以下のとおり開催されました。

- 1 日 時：2025 年 5 月 19 日（月）～23 日（金）
- 2 場 所：博多国際展示場&カンファレンスセンター（福岡市博多区）
- 3 主 催：3GPP 会合招聘グループ（JF3: Japanese Friendship of 3GPP）
- 4 参加者数：約 700 名（日本から 59 名、ARIB からは西岡理事及び佐藤(聖)主任  
研究員が参加）
- 5 概 要：

3GPP TSG SA (3rd Generation Partnership Project, Technical Specification Group, Service and System Aspects) は、移動通信システムにおける上位レベルの設計・仕様を策定するグループであり、システム全体のアーキテクチャ、サービス要求、セキュリティなどを担当しています。

TSG SA は、テーマごとに 6 つの作業部会（WGs: Working Groups）で構成されています。

WG 名	対象内容（テーマ）
SA1	サービス要求（ユースケース、要求仕様など）
SA2	システムアーキテクチャ
SA3	セキュリティ
SA4	マルチメディア符号化、ストリーミング、パフォーマンス
SA5	運用・保守（OAM）
SA6	アプリケーションフレームワーク（特に API やエッジコンピューティングなど）

今回の会合では、上記の 6 つの SA 作業部会がすべて同一会場において同時に開催されました。

現在 3GPP では、5G の進化版である「5G-Advanced」の仕様策定に加え、次世代通信規格である「6G」に向けた機能の選定や仕様策定スケジュールに関する検討が進められており、本会合においてもこれらについて活発な議論が行われました。

なお、本会合の主催を務めた JF3 は、ARIB および TTC に加盟し 3GPP に参加する企業の内、17 社の有志によって構成され、3GPP の作業部会会合の計画的かつ効果的な日本招致を目的とする団体です。今回は、日本電気株式会社様が JF3 の幹事会社として準備・運営全般をとりまとめ、円滑な会合運営に多大なご尽力をいただきました。



3GPP TSG SA 会場



SA2 会合の様子



会場入口に掲出された JF3 タペストリ

**XG モバイル推進フォーラム（XGMF）と  
オランダ応用科学研究機構による MoU 締結について**

XG モバイル推進フォーラム（XGMF）と、オランダ応用科学研究機構（TNO : Nederlandse Organisatie voor Toegepast Natuurwetenschappelijk Onderzoek）は、5月22日（木）にヒルトン大阪で開催された Netherlands Japan HTDX Conference 2025 において、覚書（MoU : Memorandum of Understanding）を締結しました。

本覚書は、Beyond 5G/6G 時代に向けた革新的な無線通信ソリューションの開発において、両者が協力関係を築くことを目的としています。

署名は、XGMF 共同代表の中尾彰宏氏と、TNO の CEO である Tjark Tjin-A-Tsoi 氏により行われ、ウィレム＝アレクサンダー国王陛下のご臨席のもとで執り行われました。



MoU 締結式の模様

## 第 341 回 技術委員会（放送分野）を開催

第 341 回技術委員会（放送分野）を開催しました。

- 1 日 時 : 2025 年 5 月 28 日（水）15 時 30 分～16 時 30 分
- 2 場所・形態 : 当会第 3 会議室（Web 会議併用）
- 3 議 題 :
  - (1) 第124回規格会議の結果について
  - (2) FoBTV Technical Committee 会合の結果報告
  - (3) NAB Show 2025 の概要報告について
  - (4) 電波の日記念講演会の開催について
  - (5) 「周波数資源開発シンポジウム 2025」の開催について
  - (6) 各社からのトピックス
  - (7) その他

## ARIB 内会合（6 月 2 日～6 月 6 日）予定

- 6 月 5 日（木）：電波の日記念講演会 明治記念館(オンライン配信併用)  
6 月 5 日（木）：高度無線通信研究委員会標準化部会 Web 会議

## 国際会合（6 月 2 日～6 月 6 日）予定

参加を予定している会合はありません。

### 総務省などからのお知らせ

## 放送法施行規則の一部を改正する省令案等に関する意見募集

【令和 7 年 5 月 26 日発表】

総務省は、第 213 回国会において成立した放送法の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 36 号）の施行に必要となる省令の整備に関し、放送法施行規則の一部を改正する省令案及び必要的配信の品質に関する技術基準を定める省令案を作成しました。

これらの案について、令和 7 年 5 月 27 日（火）から令和 7 年 6 月 25 日（水）までの間、意見募集を行っています。

## [概要]

放送法の一部を改正する法律（以下「改正法」という。）は、公布の日から起算して1年6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行することとされています。

今般、改正法の施行に必要となる関係規定の整備として、日本放送協会の放送番組や番組関連情報のインターネット配信に係る業務の必須業務化に伴う技術基準の整備を行うため、「放送法施行規則の一部を改正する省令案」及び「必要的配信の品質に関する技術基準を定める省令案」が作成されましたので、当該省令案に対して意見募集を行うものです。

詳細については [【令和7年5月26日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

### 電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案に係る意見募集 －5.9GHz帯V2X通信システムに係る実験試験局の 免許交付手続の迅速化・円滑化－

【令和7年5月29日発表】

総務省は、自動運転の社会実装に向けて、5.9GHz帯V2X通信システムに係る実験試験局の免許手続の迅速化・円滑化を図るための制度整備として、電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案を作成しました。

当該訓令案に対して、令和7年5月30日(金)から同年6月28日(土)までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和7年5月29日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)